

特集

当事者研究なら行き詰まりケースが、 こんなにも変化する 病院での実践が広まっています

当事者研究は、当事者の生活経験の蓄積から生まれた自助と自治のツールです。当事者がかかえる生きづらさ、葛藤を、その人の「大切な苦勞」と捉え、そのなかから生きやすさに向けた「研究テーマ」を見出し、その出来事や経験の背景にある前向きな意味や可能性、パターンを見極め、ユニークな発想で、その人に合った自分の助け方や理解を創造していきます。そしてこの当事者研究が、精神科病院に広まりつつあります。しかも最重度で、打つ手なしと思われた行き詰まりケースにおいて、目に見える変化をもたらしているというのです。

取り入れた病院はどのような経験をしたのか、教えていただきます。

1. 向谷地生良「当事者研究を病院で導入・実践するコツについて」
2. 花巻病院@岩手県
3. 江別すずらん病院@北海道
4. 阪本病院@大阪府
5. ささえ愛よろずクリニック@新潟県
6. 旭山病院@北海道

焦点

福祉商品はかっこよさが命。 あこがれの視線を集める 福祉商品を紹介しす

◎スイモン（福祉プロダクトショップ）

イネネ!その業務改善

師長をスタッフが評価する

◎小野悟

編集後記

私は冬に弱くて、ほとんど毎年病気や身体の不調になります。今回は12月にぎっくり腰になりかけたのを回避したと思ったら、口タに感染して痩せてしまい、けっこうブルーなお正月を過ごし、その後年が明けたら首が回らなくなりまして(笑)いろいろ連続しております。半世紀近く生きてきて、身体が今までの貯金では暮らせなくなっているのだと思います。通っているカイロプラクティックでは「疲労困憊している」と言われました。仕事を続けるためには、やっぱり健康でなければ。首の痛みが取れたら、今度こそ運動します(←と、ここに宣言して、やらざるを得なくなる作戦)。▶3年前のリリー賞の取材時、落語家の桂米團治(かつら よねだんじ)さんがゲストと呼ばれていました。私は偶然桂さんの真後ろに座っていたのですが、桂さんは席についてからというものの、数分に一度手を口元にもっていき、何かを舐めるような動きをしますのです。なんだろうと思ってよく見たら、座席に「クエン酸」の粉が入ったケースが置いてあり、それを指に付けては始終口に運んでいるのでした。そして本番前の桂さんの緊張ぶりと身体のそわそわはハンパなかったです(←もう1列離れていたなら、単ににこやかに待っているようにしか見えなかったと思いますが)。本番は大爆笑、大成功でしたけれども、人を笑わせるお仕事の落語家さん、最後に記憶力と瞬発力を高めるだけ高めて本番、失敗できないという時、クエン酸を大量に舐めて舞台上がっているというのは、優雅な白鳥の水面下のパタ足を見たかのように、私の記憶に残りました。(石川)

*予定ですので、著者、内容含め変更になる場合があります。

【月号の表紙】朝顔。ツタがどんどん伸びる様を、電子カルテで情報がつながるイメージに重ねて。

精神看護 第20巻第2号 2017年3月15日発行(隔月刊) 発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2017, Printed in Japan 販売部：☎03-3817-5659
『精神看護』編集室：☎03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当：石川・伊藤 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp
本文・表紙デザイン：高見清史 (view from above) 表紙イラスト：大西洋 印刷・製本：アイワード
1部定価：本体1,300円＋税
2017年年間購読料(送料弊社負担、年間6冊)：本体7,080円＋税(冊子版)／本体10,080円＋税(冊子＋電子版/個人)／本体7,080円＋税(電子版/個人)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*『精神看護』は、株式会社医学書院の登録商標です。